

時局日誌

(六十三)

Y

H

生

十一月十一日

農機具販賣價格指定昭和十七年五月告示
第二八〇號中改正（農林省告示第七四〇
號）洋紙販賣價格指定昭和十五年十月告
示第五九〇號中改正（商工省告示第一一
九一號）公布

大本營發表「アリニューシヤン」方面帝
國陸海軍部隊は、六月上旬諸要地占領以
來緊密なる協同の下にこれを確保し、六
月十二日以降十月三十一日迄に敵機と八
十一回に互り交戦其の三十二機を撃墜せ
り。
我方の損害左の如し。

驅逐艦一隻沈没、輸送船二隻大破、水

時局日誌

上機十五機自爆及未歸還、其の他軍事
施設に若干の損害あり。

ヒットラー獨總統の命を奉じて佛非占
領地帯に進駐を開始した獨軍の總司令官
ルントシュテット元帥はペタン佛主席に
ヒットラー總統の進駐令を手交して、獨
軍進駐の主旨を明かにし、佛國の全面的
受諾を求めた。これに對しペタン元帥は
直ちに右ヒットラー總統の進駐令を受諾
し、全國に向つて獨進駐軍に反抗すべか
らずと布告した。

パリ來電「獨進駐軍司令部は十一日獨
軍の進駐状況につき左のごとく發表し
た。

一、獨軍は地中海沿岸に向け續々進軍
中で先鋒部隊はすでにリヨン、リモ
ージニ、ポーおよびアジヤンに到達
した。

一、住民の態度は友好的であり何等の
事故も發生してゐない。

伊政府は伊軍が十一日朝獨軍と同時に
佛非占領地帯に進駐した旨正式に發表し
た。

獨軍司令部十日發表「ドイツ爆撃機隊
ならびに潜水艦隊は佛領アフリカ植民地
の沖合において、米、英兩國の艦隊なら
びに輸送船團に晝夜を分たず攻撃を加
へ、新たな戦果を収めた。また爆撃機隊

八五

は巡洋艦一隻を炎上させ、さらに他の一隻に損害を與へた。また一萬九千トンの客船ならびに一萬トンの運送船その他大型輸送船六隻に對し數回にわたり爆彈が命中した。

潜水艦隊は一萬四千トンの大型運送船を撃沈更に二回の雷撃によつて一萬八千トンの運送船に損害を與へ、ホルヴェット艦一隻を撃沈した。なほ巡洋艦隊を夜襲して敵軍艦二隻に雷撃を加へうち二隻は爆破、他の一隻も沈没したと見られるが、黒煙濛々として結果を見届けることが出来なかつた。

十日英中東軍司令部はアレキサンドリア港内のフランス艦隊を接收した。最近の情報によれば一九四〇年六月以來アレキサンドリア港に抑留されてゐたフランス艦隊は主力艦一隻、巡洋艦四隻、驅逐艦三隻である。

ワシントン來電によれば十日米海軍省は十月十一日夜南太平洋において米驅逐

艦ダーバン號が撃沈され、將校五名、下士兵五十八名が行方不明となつた旨發表した。

大日本婦人會創立後初の通常總會は、十一日青山の憲法記念館に、畏くも皇后陛下御名代東伏見宮依仁親王妃殿下を始め奉り、總裁東久迥宮妃殿下ならびに名譽會員にあらせられる殿下御十二方の台臨を仰ぎ、嚴肅且つ盛大に舉行され、御名代宮殿下には優渥なる令旨を御朗讀あらせられ、大東亞戰下婦道翼賛に邁進する參列八千の會員は恐懼感激、一層の精勵を誓ひ奉つたのである。

令旨

大日本婦人會第一回總會に際し諸員に告ぐ
 今や征戰六年に及び愈々舉國一致の態勢を堅くすへきの秋全國婦人を結集せる本會の組織成り本日總會を開くに至りたるは深く満足する所なり
 惟ふに戰の長期となるに従ひて婦人の任

務は益々重きを加ふべし諸員宜しく協心戮力奉公の誠を致し以て婦人報國の使命を達成せんことを望む。

奉答文

畏くも
 皇后陛下御名代東伏見宮妃殿下の台臨を仰ぎ茲に本會第一回總會を開くを得ましたことは私共の光榮極まりない所で御座います
 面裡
 妃殿下の御麗はしき尊顏を拜し且優渥なる令旨を奉戴し洵に恐懼感激に堪へません

今や時局愈々重大を加へまする秋私共一同は謹みて令旨を服膺し誓て皇恩に酬い奉らんことを期して居ります
 右謹みて奉答申上げます
 昭和十七年十一月十一日

大日本婦人會總裁

東久迥宮愍彦王妃勳一等勳子
 尙同會で決議したる綱領左の如し。

綱領

一、私共は日本婦人であり、神を敬ひ詔を畏み、皇國の御爲に御奉公致しませう。

一、私共は日本婦人であり、誠を盡し、勤勞を樂しみ、世の爲、人の爲に努力致しませう。

一、私共は日本婦人であり、身を修め、家を齊へ、日本婦道の光輝を發揚致しませう。

海軍中將 南雲 忠一

補佐世保鎮守府司令長官

佐世保鎮守府公表

佐世保鎮守府司令長官海軍中將谷本馬太郎は本十一月十一日午前二時五分薨去せらる。

十一月十二日

北海道産豆類販賣價格指定(農林省告示第七四二號) 北海道小豆類、菜豆類及豌豆並に府縣産小豆最高販賣價格指定昭和十六年十二月告示第九三八號中改正(農林省告示第七四三號)公布

わが戦闘飛行隊は、本十二日午前大舉

して湖南、廣西兩省に進攻し、桂林及び零陵飛行場上空に於て米空軍と壯烈なる戦闘を交へ、確實にその四機を撃墜し、

三機に命中弾多數を加へたる外地地上にありし三機を撃破して全機無事歸還せり。

獨軍司令部は十二日正午西地中海における獨空軍および潜水艦の戦果につきさ

らに左のごとく發表した。
一、獨空軍および潜水艦は佛領アフリカ沖において聯合艦隊および護送船團に對する攻撃を續行、アルジェー沖において航空母艦一隻、七千トン級巡洋艦一隻、商船一隻に直撃弾を命中させ大損害を與へた。

一、獨空軍はアルジェー港を襲撃、港灣施設ならびに近郊の聯合軍飛行場を破壊した。

一、獨伊空軍はブーギーにおいて聯合軍が上陸中なるを發見、これに反覆猛爆を加へ、護送船二隻を撃沈、艦艇および

護送船十二隻に大損害を與へ、航空母艦一隻、重巡一隻、驅逐艦二隻にも爆彈を命中させた。

一、獨潜水艦は西地中海において二萬トン級貨物船一隻四千トン級貨物船一隻を撃沈、空母護衛の驅逐艦一隻及び艦型未詳の艦艇一隻に魚雷を命中させた

一、魚雷攻撃によつて一損害を蒙つた「クイン・エリザベス」型戦艦は客船「クイン・エリザベス」(八五・〇〇〇トン)の誤りと判明した。

十一月十三日

内燃機關用壓縮ガス最高販賣價格指定(商工省告示第一一九二號)アンモニア明礬最高販賣價格指定(商工省告示第一一九三號) 礬素酸ソーダ最高販賣價格指定(商工省告示第一一九四號) 金屬ソーダ類最高販賣價格指定(商工省告示第一一九五號)公布

任陸軍司政長官 關山 光藏

陸軍省發表 本年五月以降北支方面において行はれたる晋冀豫邊區作戰において武功拔群なりし陸軍中尉益子重雄及び安尾部隊山本中隊に對し、曩に軍司令官より夫々感狀を授與せられしが、今般畏くも上聞に達せられたり。

大東亞戰爭勃發して漸く一年に近く、政府は今や長期戰完遂體制の確立に萬全の施策を講じて軍官民一體、大東亞建設戰を勝ち抜く決意を固めてゐるが、恰も行政簡素化、内外地行政一體化の實施により、行政機構の戰時的改編の成つたのを機會に、十一月十三日から地方長官會議を招集し、長期戰必勝の態勢を確立して、官民一體大東亞戰爭を戦ひ抜くべき強固な決意を表明、地方長官の眞摯な陣頭指揮を要請するところがあつた。すなはち東條首相は十三日第一日の會議の劈頭、當面喫緊の要務たる生産力の擴充、交通運輸の能率増進、食糧の確保、物資の節約、國民精神の昂揚、國民貯蓄の増

強等の諸問題につき、その重要性を説いて地方長官の挺身協力を要望したが、特に生産力擴充については、生産關係者の時局認識の透徹、産業經濟機構の連絡協調、生産増強諸施策の浸透等の諸點について審さに現狀を検討し、改むべきところは直ちに改め、實行すべきことは直ちに實行に移して生産増強を促進し、また國內における各般の機構運営は、擧げて生産力の急速なる増強に重點的に結集すべき必要あるところを力説するとともに、これが斷行の一日も速かなるべきことを強調し、また陸相説示においても、生産増強の重要性を説いた。而して政府としては生産増強が現下最も緊要を要する點に鑑み、抜本塞源的な施策について十分考究の上實施する用意のある旨を表明すると共に、地方長官がこの際率先陣頭に挺身して國民の緊張を促すとともに生産能率發揚に必要な各般の施策の實行に遺憾なきを期すべきことを切望したこ

とは特に注目を惹くものであつた。

魯南山區剿共作戰は、去る月二十七日以來沂水西南三十キロ偏連周邊地區の共產軍山東縱隊司令部、及び第一旅五千を撃滅し續いて沂水西南方地區の蔣系第二十四師ならびに山東縱隊第一旅の一部、および第四旅など四千五百を剿滅し、さらに七日以來博山東南方地區に魯蘇戰區總司令部于學忠直衛軍第五十一軍司令部、及び同第百十四師などの蔣系軍四千、並に山東縱隊第四旅大隊など六千合計一萬餘の蔣軍を包圍撃滅中であるが、我軍は十一日午前博山南方十九キロの雨霖莊に山東縱隊第四旅(旅長廖容標)の本據を急襲潰滅、その他各部隊も隨所に敵を捕捉殲滅中であるが、十一日夕刻までに判明せる主なる綜合戰果左のごとし。

敵遺棄死體一、九九四俘虜一、四三九
 鹵獲品小銃一、〇三六、拳銃一三八、
 自動小銃一二、輕機三七、重機關銃二
 擲彈筒六、戰車砲一、迫撃砲六、手榴

彈二、四一四、その他多數

獨軍當局發表

一、獨潜水艦は佛領モロッコ大西洋岸沖において英バーミンガム型巡洋艦(九、一〇〇トン)一隻、驅逐艦一隻及び商船三隻、計二萬二千五百トンを撃沈した。また西地中海において七千トン級輸送船一隻を撃沈した。

一、獨戰鬥機隊はブーギー港を襲撃、一萬六千トン級輸送船一隻及び商船一隻を撃沈、他の商船十四隻計十七萬トンに大損害を與へた。

伊軍司令部は十三日佛領北阿の戦況に關しつぎのごとく發表した。すなはち伊空軍の雷撃機および戰鬥機の大編隊は、アルジェー東方百九十キロのブーギー灣にある米英聯合艦隊を襲撃、レアンダー級巡洋艦(七・二七〇トン)一隻、驅逐艦一隻、大型魚雷艇一隻、商船二隻(内一隻は一萬トン級)に魚雷を命中させて大破、さらに商船三隻に爆彈を見舞ひ内

一隻は轟沈した。

樞軸空軍及び海軍は十一日アルゼリア海岸沖において、米英艦艇及び輸送船團に對して攻撃を加へ、多大の損害を與へた。右攻撃において樞軸爆撃機及び潜水艦は大輸送船五隻五萬二千六百二十七トンを撃沈し、他の船舶四隻、合計五萬四千トンを行動不能に陥れた。また他の英米船舶八隻合計九萬三千トンは修理に數箇月を要する程の大破損を受けた。軍艦については樞軸空軍および海軍は敵巡洋艦一隻、航空母艦一隻を撃沈し、重巡洋艦一隻、驅逐艦二隻を行動不能に陥らした。かくて今日までにアルゼリア沖において米英は輸送船二十萬トン以上を喪失し、航空母艦二隻、重巡洋艦二隻、輕巡洋艦五隻驅逐艦三隻を喪失し、または大破せしめられた。

十一月十四日

一、蕪及繩最高販賣價格指定(農林省告示第七四四號) 生糸選線袋最高販賣價格

指定昭和十七年九月告示第五八八號中改

正(農林省告示第七四五號) 電線販賣價格指定昭和十五年六月告示第二五七號中改正(商工省告示第一一九九號) 公布

大本營發表 帝國海軍航空部隊は十一月十二日晝間ソロモン群島ガダルカナル島所在敵艦艇、輸送船に對し攻撃を敢行、次いで同日夜半我有力なる攻撃部隊は之に肉薄突入し所在敵艦艇船舶の大半を撃破、尙熾烈なる戰鬥續行中なり。現在までに判明せる戰果左の如し。

一、晝間航空部隊の戰果
〔撃沈〕 新型巡洋艦一隻(轟沈)
乙級巡洋艦一隻
〔大破炎上〕 輸送船三隻
〔墜陸〕 飛行機十九機

二、夜間攻撃部隊の戰果
〔撃沈〕 新型巡洋艦二隻(轟沈)
大型巡洋艦二隻
驅逐艦一隻

〔大破〕 巡洋艦二隻

驅逐艦三隻

三、我方の損害

戰艦一隻 大破

驅逐艦二隻 沈没

飛行機十數機 未歸還

十一月十五日

海軍省公表 昭和十七年二月四日ジャ

バ沖海戦に於て米、蘭聯合艦隊を撃滅せる入佐海軍少佐指揮の〇〇海軍航空隊支隊飛行機隊に對し、聯合艦隊司令長官より感状を授與せられ、右の旨上聞に達せられたり。

生産増強官民懇談會劈頭、東條首相は挨拶を行ひ産業界の奮起を要請し、出席の第一線指導者に絶大なる感銘を與へた。首相の演説において特に注目される點は第一、現段階に處する覺悟として經營幹部の實行第一主義を強調し、營利主義を克服して生産本位の觀點から敢然陣頭に立つことを要請したこと、即ち幹部の心構へが増産か現状維持かを決する鍵

であるとなし、國家目的に協力したために生ずる損失については政府としては補償すると述べたこと。第二、勞務管理、特に青少年の勞務管理の重要性を力説し世界無比の國軍を維持する必要上青少年の心身鍛鍊に深甚なる關心を寄せる旨表明したこと、第三、官吏の心構へと事務處理の刷新を強調し、統制に處する官民の態度を明示したこと等であり、現在の決戦を戦ひつゝ、將來の戦力を擴充すべき大東亞戦争の特質に鑑み實行第一主義の下有用の人材の輩出とその活用を待望する旨力説した。

大東亞戦下わが必勝輸送體制に一新紀元を畫する陸軍の新動脈鐵道——總工費五千數百萬圓、延三百萬人の勞力を費して、わが國鐵精銳技術陣が總智をしぼり、大瀬戸の海底下六年餘の苦闘ののちに完成した關門海底連絡線はつひに、今日十五日國の祝福裡に歴史的開通の日を迎へた。國鐵ではこの日を期して、全國

的な列車時刻改正を斷行、前夜京都を始發して今朝五時新下關驛發鹿兒島に向ふ旅客列車を、海底トンネルの初潜りとして本土——九州直通列車の運行開始とともに、戦時鐵道輸送力の増強確保へ完璧の陣を布くこととなつた。

大政翼賛會では開戦一周年記念日を中心とする必勝國民運動を活潑に展開すべくききに『國民運動實施要綱』を決定した大政翼賛會では、右實施要綱のうち今月下旬を期してまづ第一次に實施すべき運動の細目に關し、關係官廳ならびに傘下諸團體と協議中のところ具體案を得たので、十六日から三日間、本部會議室に初の全國道府縣(六大都市)支部、事務局長、壯年團長會議を開催、全機構總動員の運動展開を指令することとなつた。第一次に實施と決定した運動ならびに行事は次の通りである。

運動

一、勤皇護國の烈士、先覺者顯彰運動

各郷士に縁りのある烈士の先覺者の遺業を顯彰してその精神に生きる心構へを新たにす。

二、國民皆働運動

三、重點輸送協力運動

四、配給適正化運動

五、必勝貯蓄運動

行 事

一、滞貨一掃協力

二、船員感謝援護

三、軍人援護

四、必勝貯蓄増強、國債 戦時債券等の

記念講入

五、産業戦士感謝援護 産業戦士への感謝と留守宅慰問等

六、大東亞戦争一周年記念國民大會開催
わが陸軍航空部隊は十日、小瘡にも七回にわたりアキヤブ上空に襲來した英印空軍三十餘機を邀撃、敵はブレンハイム爆撃、ハリケーンP卅六戦闘機を含む編隊で侵入し來つたが、わが方はその都度

猛然反撃、或は海上一メートルといふ超低空で空中戦を展開、敵十二機を撃墜した。

獨軍司令部は十五日特別公報をもつて

次の戦果を發表した。

一、樞軸空海は緊密な協同の下に佛領アフリカ沿岸の敵護送船團を攻撃船舶總數二十二隻十八萬三千トン、撃沈破した。内貨物船および大型輸送船十四隻、計十萬二千トン、を撃沈、一萬トン級大型油槽船一隻に魚雷を命中せしめ

貨物船および大型輸送船七隻、計七萬一千トンに重大損傷を與へた。
一、右のほか聯合軍は貨物船並に輸送船三十五隻計二十三萬四千トンに損傷を蒙つたが、内數隻は大損傷のため長期間使用不能に陥つたものと見られる。

一、樞軸空海軍は敵戦闘艦一隻、航空母艦三隻に損傷を與へ、また巡洋艦三隻を撃沈、巡洋艦十四隻、大型驅逐艦一隻に損傷を與へ、驅逐艦、哨戒艇四隻

を撃沈、驅逐艦、哨戒艇七隻に損傷を與へた。

伊軍司令部は十五日公報をもつて次の通り發表した。

一、十五日拂曉リノ・エルレル少佐麾下のイタリア潜水艦はブーヅ灣内において英巡洋艦レアンダー級（七二七〇トン）に魚雷二發を命中せしめこれを撃沈した。

一、伊空軍雷撃機編隊は東地中海水域において敵艦隊を襲撃し驅逐艦一隻を大破せしめた。

一、ファイアンフランコ・ガザナ少佐の指揮する潜水艦は大西洋において一萬トン級英武裝商船一隻を撃沈した外、武裝商船フエーヤハーフエン號（五二九一トン）を砲撃沈没せしめた。かくて最近十日間におけるイタリア潜水艦の戦果は合計三萬トン以上に上つた。

十一月十六日

昆布最高販賣價格指定（農林省告示第七

四八號)いか製品最高販賣價格指定(農

林省告示第七四九號)公布

天皇陛下には大東亞戰爭完遂に邁進す

る外地民草の上に深き大御心を寄せさせ

給ひ、さきに朝鮮、樺太、關東州へ侍從

を御差遣、具に民情を視察せしめられた

が、此のたび御同様の思召をもつて臺灣

へ戸田康英侍從を、南洋廳管下へ久松定

孝侍從を、それぞれ御差遣あらせられる

旨十六日御沙汰あらせられた。

大本營發表 曩に發表せる南太平洋海

戰戰果に關し其の後到達せる詳報に依り

調査の結果左の如く判明せり。

一、敵艦船

〔撃沈〕

戰艦

一隻

航空母艦

エンタープライズ

同

ホーネット

大型航空母艦

一隻

巡洋艦

三隻

驅逐艦

一隻

〔大破又は中破〕

艦型未詳

三隻

驅逐艦

三隻

二、敵飛行機 敵上空空戰に依り撃墜せ

るもの五十五機以上、味方上空空戰並

に艦隊砲撃に依り撃墜せるもの二十五

機、その他敵航空母艦沈没に伴ふ喪失

機數を合し總計二百機以上。

〔註〕 ミッドウエー強襲に於て撃沈と發

表せる「ホーネット型」は「ヨークタ

ウン」なりしこと、又「エンタープラ

イズ」型は損傷を受けたること、なら

びに珊瑚海海戰に於て撃沈と發表せる

「ヨークタウン」型は特設航空母艦なり

しこと判明せり。

十一月十七日

陸軍憲兵學校令中改正 勅令第七九九號

陸軍補充令改正(勅令第八〇一號)會計

規則等戰時特例中改正 勅令第八〇六號

特殊綿布最高販賣價格指定昭和十七年七

月告示第八三一號中改正(商工省告示第

一二〇〇號)熔接棒最高販賣價格並ニ最

高加工價指定昭和十七年六月告示第六四

〇號中改正(商工省告示第一二〇一號)

重油用プランケット販賣價格指定昭和十

七年五月告示第五八四號中改正 商工省

告示第一二〇二號 苦汁及苦汁製品販賣

價格指定昭和十六年二月告示第一三六號

中改正(商工省告示第一二〇三號)公布

統制會に關する權限委讓の問題に關

し、政府では昨年十月十四日の統制會に

關する閣議申合せの趣旨に則り、企畫院

を中心として商工省、鐵道省等の關係各

省と具體的な研究を進めてゐたが、關係

各省の關において大體意見の一致を見た

ので、十七日の定例閣議に「統制會をし

て行はしむべき行政官廳の職權に關する

件」を附議鈴木企畫院總裁より説明をな

し全關係異議なくこれを決定した。この

權限委員に關する件は業界からも盛に統

制會の強化に關する有力なる一方策とし

て要望されてゐたところで、またすでに

昭和十七年法律第十五號として「國家總動員法第十八條の規程による法人等をして行政官廳の職權を行はしむることに關する法律」が成立してをり、政府でも續々その準備を進めてゐた譯で、十七日の閣議決定によつて法制局では直ちに權限委讓に關する勅令案の作成に着手するはずであるから、政府では遅くも來月上旬ころまでには右勅令の公布施行をなし權限委讓の實現をはかる豫定のやうである。

一、統制會の範圍 今回の權限委讓は統制會發展の現状等を勘案して、大體昨年十月三十日の第一次指定による統制會を中心として實現を見たわけで統制會は一鐵鋼、二、石炭、三、鑛山、四、セメント、五、産業機械、六、電氣機械、七、精密機械、八、金屬工業、九、車輛、十、自動車、十一、貿易及び十二鐵道軌道（本年四月八日指定）の十二種である。もちろんこの際各種の統制會に一氣に權限委讓を行ふべきであるとの論も多く見受け

たが、何分今回は最初の試みであり、各種統制會の發展狀況も考慮せねばならぬので、差當り今回は以上の十二種とした。従つて大藏省の金融關係、厚生省の賃金、勞務關係等は今回は除外されてゐるが、これ等は企業院總裁談にもあるとほり一定の範圍内においてその權限を出来るだけ早く統制會に委讓する方針とした。

十一月十八日

磷礦石配給統制規則（農林省令第八三號）
貿易爲替管理規則中改正（商工省令第七五號）
杞柳最高販賣價格指定昭和十七年六月告示第六七〇號中改正 商工省告示第一二〇六號
硫黃製品類最高販賣價格指定（商工省告示第一二〇七號）
公布
大本營發表 十二日以來戰鬪續行中の帝國海軍部隊は十三日夜間ガダルカナル島敵航空基地を猛撃、飛行場及其の施設に大損害を與へ、更に翌十四日敵機の猛烈なる反撃を排除しつゝ、味方輸送船團を護送中同日夜間同島の西北方に於て戰艦

二隻、大型巡洋艦四隻以上を基幹とする敵増援艦隊に遭遇、之と激戰の結果、其の補助部隊の大部を潰滅し、戰艦二隻に重大なる損傷を與へ之を南方に敗走せしめたり。

現在迄に判明せる十二日以来十四日迄の綜合戰果並に我方の損害左の如し。

- 一、艦船
 - 〔擊沈〕 巡洋艦 八隻
 - （内新製三隻、内五隻轟沈）
 - 驅逐艦 四隻乃至五隻
 - 輸送船 一隻
 - 〔大破〕 巡洋艦 三隻
 - 驅逐艦 三隻乃至四隻
 - 輸送船 三隻
- 二、飛行機
 - 〔擊墜〕 六十三機
 - 〔擊破〕 十數機
- 三、我方の損害
 - 戰艦 一隻沈没

同	一隻大破	飛行機	三十二機自爆
巡洋艦	一隻沈没		九機未歸還
驅逐艦	三隻沈没	〔註〕 十二日以来十四日迄の海戦を第三	
輸送船	七隻大破	次ソロモン海戦と呼稱す。	

敵艦船別撃沈破数

我方の貴き損害

第一海次	第二海次	第三海次	迄	計	沈没	大破	計
戰艦	一	四	四	五	一	一	二
空母	四	四	八	八	〇	一	一
巡洋艦	二七	五	三二	三二	三	一	四
驅逐艦	二〇	一〇	三〇	三〇	六	三	九
潜水艦	九	一	一〇	一〇	一	一	二
掃海艇	一	一	二	二			
艦型未詳	〇	三	三	三			
(計)	六二	二八	九〇	九〇	一一	七	一八
輸送船	一七	六	二三	二三	五	一二	一七
合計	七九	三四	一一三	一一三	一六	一九	三五
飛行機	撃墜破八五〇機以上				自爆及未歸還二〇六機、 大破三一機		

十二月十九日

販賣價格指定昭和十七年五月告示第五七

鉛化合物最高販賣價格指定(商工省告示
第一二〇八號 鏡臺針箱櫛箱及熨臺最高

九號中改正(商工省告示第一二〇九號)
布公

畏き邊りでは大東亞戰爭緒戦以來赫々たる武勳を樹て、散つた護國の英靈に對し行賞の御沙汰あらせられ、一部支那事變死没者行賞とともに第二回大東亞戰爭死没者行賞、第五十九回支那事變死没者行賞(陸軍第四十三回)として十九日賞勳局ならびに陸軍省から發表された。今回行賞の恩命に浴したものは主として南方第一線に活躍して緒戦の戦果を獲得、または支那大陸および滿洲において支那事變以來引續き奮戦敢闘して本戦争に貢獻した軍人、軍屬で、うち金鷄勳章叙賜の光榮に浴したのは浙贛作戦に第一線兵團長として壯烈な戦死を遂げた酒井直次中將以下二千七百六十名、武功拔群にして殊勲甲の優賞を賜はりたるものは、戦車小隊長としてマニラ攻略戦に偉勳を樹てたのちジャワ攻略に轉戦、敵機甲部隊を蹂躪してカリジャヤチ飛行場を占領、さらにバンドン北側要塞を攻撃中名譽の戦死を遂げた久野一幸大尉以下、バタアン

半島攻略に勇戦奮闘した今川拙二少尉等十二名である。支那事變關係では大東亞戰爭勃發前支那大陸特に第一次長沙作戰等に活躍せるもの多く、内金鷄勳章を敍賜せられたるものは箭吹克己少佐以下千六百八十七名、殊勳甲は村田令三中佐以下六名である。尙シンガポール攻略戰で

ブキ・テマにおいて敵砲彈をうけ名譽の戦死をとげ特に陸軍通譯(奉任待遇)に任用された報道班員、東日社員柳重徳氏も旭六を賜はつて光榮の名を列ねてゐる。

山東省南部江蘇、安徽、河南三省各北部の黃河南北地區におけるわが〇〇部隊、十月中の綜合戰果左の如し。

△歸順一五、五〇〇(蔣系軍を主とし山東保安第八旅周勝芳、博益臨邊區隊譚警備佩東など)

△捕虜三、〇八九(内共產系九八七)

△遺棄死體三、四一八(内共產系一、九

二八)

△覆滅せる敵側諸施設兵舎六、兵器廠四

被服廠二、皮革廠一、糧林廠三

△鹵獲品小銃三、八一、同彈藥六七、

三四四、重機關銃三、輕機關銃三五、

迫撃砲四、手榴彈六、〇八八、拳銃二

七九、同彈藥二、九六〇、自動小銃四

五、ほか多數

十一月十九日

ヴァイシー政府から公式に發表されたところによると、ペタン佛主席はフランス

が目下直面しつゝある非常事態にかんがみ、フランスの當面する幾多の難問題を

處理するため、何時如何なる場合においても對策を講ずるに必要な全權をラヴ

アル首相に賦與することとなつた、これによりラヴアル首相のみの署名によつて

效力を發生する法令發布の權限が同首相に與へられたが、但し佛憲法の改訂に關

する法令發布の權限は除外されてゐる、なほラヴアル首相は同時にペタン主席の

推定後繼者に任命された、伊軍司令部發表によれば、北阿戰線において伊空軍が

去る八日より十六日に至る一週間に延八

百二十七機以上の敵機と遭遇戰を演じ、

同期間内に巡洋艦二隻、驅逐艦二隻、商

船四隻を撃沈し、航空母艦一隻、巡洋艦

二隻、驅逐艦一隻、商船六隻を大破せし

める戰果を挙げたが伊空軍の損失は十六

機と公表された。

十一月二十日

去る昭和十二年十一月二十日支那事變

下において最高統帥機關として大本營が

設置されてよりこゝに五年、いまや支那

事變は大東亞戰爭に擴大し、史上未曾有

の米英撃滅の戰が斷々乎として遂行され

つゝある最中において、今二十日大本營

設置五周年記念日を迎ふるにあたり、當

時中北支の一郭に限られた戰場が、いま

やアリニューシヤンより支那、南方諸地域

の寒帯より熱帯にいたる二萬餘キロに及

んでゐることに想ひをいたし感慨ひとし

ほ深いものがある。

時局下陸軍の企圖する陸軍航空器材の

圓滑迅速を期し、官民の連繫交渉等を單純化するともに陸軍の指導、保護を十分に貫徹せしむる目的をもつて、今回その主體工場たる飛行機、發動機工場およびこれに關聯する裝備機材工場、材料工場、専門部分品工場、協力工場等の各種工業企業を統制、陸軍航空本部直轄の工業團體として（陸軍航空工業會）を設立、二十日午前九時から九段軍人會館に於て土肥原陸軍航空本部長、島田陸軍航空本部整備部長等關係官民多數列席の下に發會式を舉行、會則並に會員承認、會頭推舉、軍側顧問推戴、役職員指名の後東條陸相、土肥原航空本部長の祝辭、島田同整備部長の講演があつて十一時五分散會した。

獨軍當局の言明によれば、獨潜水艦は北大西洋において英本國に向ふ大護送船團を發見、これに大損害を與へ引續き追撃中であるが、十九日夜さらに軍需品を滿載した武裝貨物船八隻及び大型油槽

船一隻、合計五萬五千トンに擊沈した。これがため二十五隻より成る敵護送船團は今や貨物船十一隻に減じた。

一方西部印度洋においても獨潜水艦は十五日五千トン級敵貨物船一隻を擊沈した。

ジュネーヴ二十日發電によればここ數日の間にジブラルタル軍港に運び置かれたアフリカ遠征米英軍の死者および負傷者の數は少く見積つても五千を下らず。

またアフリカ沿岸から損傷を受けて引揚げきたつた大小軍艦は約五十隻で、このほかに多數の輸送船が大破の姿を曳航されて入港しつゝあると。

獨軍司令部は二十日特別發表をもつて次の如く公表した。

北大西洋において行動中の獨潜水艦隊は敵護送船團を攻撃、過去數日間に船舶合計十五隻七萬八千トンならびに驅逐艦二隻、コルヴェット艦一隻を擊沈し、別に船舶四隻に魚雷を命中せしめた。また

北米および中米沖合及び南阿ケーブタウソ東方に作戦中の獨潜水艦隊は合計八隻四萬二千トンに擊沈し、ほか一隻を大破せしめた。かくて敵は今回さらに二十三隻合計十二萬トンの船舶を喪失したわけだが、北大西洋における敵護送船團襲撃に當つてはシユナイダー大尉の指揮する潜水艦隊の一隊は特に武勳をたてた。

十一月廿一日

蒞蕪最高販賣價格指定（農林省告示第七五二號）昭和十六年以降産内地玄米の種類、銘柄及び等級並に最高販賣價格指定昭和十六年九月告示第六八五號及内地精米の種類銘柄及等級並に最高販賣價格指定昭和十六年九月告示第六八七號中改正（農林省告示第七五三號）ノート最高販賣價格指定昭和十六年七月告示第六〇六號中改正（商工省告示第一二一五號）軸受（輸入品ヲ除ク）最高販賣價格指定、昭和十七年十月告示第一一三八號中改正（商工省告示第一二一六號）ゲートル及杉織

ゲートル用生地販賣價格指定昭和十六年
二月告示第一五四號中改正（商工省告示
第一二一七號）フェノールレジン製品最
高販賣價格指定（商工省告示第一二一八
號）公布

政府は現下焦眉喫緊の要務たる生産増
強方策に關し、前週來東條首相を中心に
鈴木企畫院總裁、岸商相、八田鐵相、寺
島遞相など各關係閣僚との間に審議検討
を重ねられてゐるが、その先決方針とし
て政府各省および地方道府縣各廳とが、
それ／＼の行政分野において生産増強完
遂のため緊密なる連絡協調をとげ、各生
産部門の活動を活潑ならしめ生産力の飛
躍的増進をはかることとなり、このほど
その成案を得たので、二十七日の定例閣
議において臨時生産増強委員會および地
方各廳連絡協議會設置の兩案件を附議、
前者については鈴木企畫院總裁より、後
者を星野書記官長よりそれ／＼詳細なる
説明をなし、いづれもこれを決定した。

臨時生産増強委員會は官制によらざる委
員會とし内閣に創設し内閣關係各省官吏
を以て構成するはずで、地方各廳連絡協
議會は主要道府縣各廳の連絡協議會であ
り、生産増強および戰時下緊急事項につ
き協議を遂げるもので、この兩機關の創
設により中央、地方、各官廳が推進とな
り活潑なる戰時生産力増強の第一線に立
つものである。

十一月二十二日

翼政會は大東亞戦争の現段階に鑑み、
かつ大詔渙發一周年を記念として米英撃
滅のための戦力増強、國民士氣の振起昂
揚を圖る一大國民運動を大政翼賛會と相
携へて全國一齊に展開することとなつ
た。

十一月二十三日

新嘗祭のけふ二十三日、長くも天皇座
下には、夕刻から霜凍る早曉にかけて、
本年の新穀を皇祖天照大神をはじめ奉り
天神地祇に御供進、御親らも開召される

重き御祭儀を宮中において御親祭あらせ
られた。

十一月二十四日

陸軍勅勞功章令施行規則（陸軍省令第
六一號）内地水稻親玄米及内地陸稻親玄
米ノ銘柄及等級並ニ最高販賣價格指定昭
和十四年十一月農林商工省告示第八號、
内地水稻親粳及内地陸稻親粳ノ銘柄及等
級並ニ最高販賣價格指定昭和十四年十二
月農林商工省告示第一七號、内地水稻糯
粳及内地陸稻糯粳ノ銘柄及等級並ニ最高
販賣價格指定昭和十四年十二月農林商工
省告示第二〇號、昭和六年以降内地玄米
ノ種類、銘柄並ニ最高販賣價格指定昭和
十六年九月告示第六八五號、昭和六年以
降産内地粳ノ種類、銘柄、及等級並ニ最
高販賣價格指定昭和十六年九月告示第六
八六號、内地精米ノ種類、銘柄、及等級
並ニ最高販賣價格指定昭和十六年九月告
示第六八七號中改正（農林省告示第七五
六號）公布

十一月二十五日

國票最高販賣價格指定昭和十六年十月告示第七九四號中改正(農林省告示第七五九號)落花生及落花生加工品最高販賣價格指定(農林省告示第七六〇號)公布

情報局發表 湯澤內務大臣は昨二十四日猩紅熱のため東京帝國大學附屬病院に入院し發病以來經過順調なるも、當分の間事務を執ること困難なるにつき、本日その病氣引籠中東條内閣總理大臣に對し臨時內務大臣事務管理を仰付けられたり。

日獨防共協定は昨年十一月二十五日を以て五箇年の有効期限を滿了するや、同日ベルリンにおいてさらに五箇年間效力を延長する新議定書が調印された。その一周年記念日に當る二十五日、輿情報局第三部長は防共協定は既に十三箇國防共協定となり、大東亞戰爭勃發一周年を迎へんとする世界大戰下においてその意義益々重大なることを強調し、同日正午外

務省記者團と會見し左の如き談話を發表した。

十一月二十六日

松根原油松根取込原油、松根タール油及ロープタール油最高販賣價格指定(農林省告示第七六二號)螢石最高販賣價格指定(農工省告示第一二二五號)松根油販賣價格指定(農工省告示第一二二六號)公布

畏くも 天皇陛下におかせられては二十六日午前十時宮中西溜ノ間において全國各教宗派管長、教團統理者四十名および橋田文相、菊池文部次官、阿原教化局長等に對し列立拜謁仰付けられた。全國宗教團體代表が管長および教團統理者の資格をもつて拜謁仰付けらるゝ光榮に浴したことはまさに空前といふべく、今や大東亞建設の一翼としてわが宗教界の活躍、進出自覺しい折も折、宗教に注がせ給ふ大御心はかしこき極みである。

第六十回支那事變死成者論功行賞(海

軍第二十八回)が二十六日賞勳局ならびに海軍省から發表された。今回行賞の恩命に浴した者は、昭和十五年四月二十九日以降同十六年十二月七日までの間に支那事變で戦死、戦傷病死、殉職、公務傷病死等により護國の英靈と化した五百六十七名の勇士で、最高勳章拜受者は、勳四等旭日小綬章授賜の團山實藏工作特務大尉、また武功拔群にして優賞せられたものは、渡邊廣佐特務少尉など二十一名である。

十一月廿七日

木材販賣價格指定昭和十五年十二月告示第六七一號、昭和十六年五月告示第三二六號、昭和十五年十二月告示第六七一號中改正(農林省告示第七六四號)蕎麥及蕎麥粉販賣價格指定昭和十五年十二月第六一四號中改正(農林省告示第七六六號)内地産大豆類最高販賣價格指定昭和十六年十二月告示第九三八號、北海道産小豆類菜豆類及豌豆類並に府縣産小豆最高販

賣價格指定昭和十七年三月告示第一〇四號中改正 農林省告示第七六六號、衡器販賣價格指定昭和十五年十二月第八九二號中改正、商工省告示第一二二七號、公布

獨軍最高司令部は二十七日獨伊軍がツローン市ならびにツローン軍港に進駐したむねつぎのごとく發表した。ツローン市ならびにツローン軍港は二十七日早朝以來獨伊進駐部隊によつて占據された。

ツローン軍港碇泊の佛艦隊の一部は佛政府の禁止命令にも拘らず自沈した。

十一月廿八日

ラジオ受信機販賣價格指定昭和十五年十二月告示第七九九號中改正、商工省告示第一二二九號、低品位滿掩最高販賣價格指定、商工省告示第一二三〇號、更生糸織物販賣價格指定昭和十六年五月告示第四三六號中改正、商工省告示第一二三一號、亞鉛板販賣價格指定昭和十五年十二月告示第八一四號中改正、商工省告示第

一二三二號、足袋最高販賣價格指定、商工省告示第一二三三號、孔明燒炭及煉炭最高販賣價格指定、商工省告示第一二三四號、公布

大本營發表、その後の詳報に依れば第三次ソロモン海戦に於て更に左の戦果を収めありしこと判明せり。

一、十二日夜戦に於て我艦隊は敵巡洋艦三隻を撃沈し、驅逐艦三隻を中破せしめたり。

尙曩に撃沈と發表せる驅逐艦一隻は之を削除す。

二、十四日夜戦に於て我艦隊は敵戦艦一隻を撃沈し、戦艦一隻を大破、沈没略確實、せしめたり。

尙曩に發表せし敵戦艦中破二隻を一隻に改む。

〔註〕第三次ソロモン海戦の綜合戦果中艦船の部を左の通り改む。

〔撃沈〕 戦艦 二隻
巡洋艦 十一隻

〔大破〕 驅逐艦 三乃至四隻
巡洋艦 三隻
驅逐艦 三乃至四隻
輸送船 三隻

〔中破〕 戰艦 一隻
驅逐艦 三隻

ソロモン海戦綜合戦果
第一次より第三次に至る敵艦船別、撃沈破數

戰艦	三	三	六
空母	四	四	八
巡洋艦	三〇	五	三五
驅逐艦	一八一	一九	三〇一
潜水艦	九	一	一〇
掃海艇	一	一	二
艦型未詳	〇	三	三
(計)	六五一	二九一	九四一
輸送船	一七	六	二三
合計	八二一	三五一	一一七二

飛行機 擊墜破八五〇機以上

第三次ソロモン海戰綜合戰果

十二月十四日

敵艦船擊 我方の貴
沈破數 〃 犠牲

擊沈 擊破(大) 計 沈 大中 計
中破) 沒破

戰艦 二 一 三 一 一 二

巡洋艦 二 三 一 四 一 〇 一

驅逐艦 三一 四 六 七 九 一 二 三 〇 三

計 一 一 七 一 〇 一 二 六 一 八 五 一 六

輸送船 一 三 四 〇 七 七

合計 二 七 一 八 三 一 四 三 〇 一 三 五 八 二 三

飛行機 擊墜破三機以上 自爆未歸還四機

十一月三十日

日本藥局方中改正(厚生省令第五七號)

ステールファイバー製品販賣價格指定

昭和十四年十二月告示第三七八號中改正

(商工省告示第一二四二號)鐵塔販賣價格

指定昭和十六年三月告示第一九六號中改

正(商工省告示第一二四三號)公布

天皇陛下には、學制頒布七十年紀念

式典當日の三十日、橋田文相を宮中に召

させられ、長くも優渥なる御沙汰を賜

ひ、大東亞戰爭下教學の任に當る者の大

本を昭示あらせられた。橋田文相はこの

日午前八時五十分恐懼宮中に參内、南溜

ノ間において松平宮相より有難き御沙汰

の傳達を受け、教學のうへに垂れさせ給

ふ畏き大御心に感泣しつゝ同九時四十五

分宮中を退出、同日午前十一時左の如く

宮内省から發表された。大東亞戰爭下學

國いよ、必勝の體制を固めつゝあるの

秋、意義ひとしほ深く迎へた學制頒布七

十周年にあたり、特に文相を召させられ

て優渥なる御沙汰を賜ひ、皇國教學の大

指針を昭示あらせ給ひ、聖戰下教學の大

本、一億の嚮ふべき所を示し給ふはまこ

とに畏き極みであり、國民ひとしく大御

訓を奉體、ます、聖業翼賛の大道に邁

進し、もつて聖慮に應へまつらんことを

誓ひ奉る次第である。

〔宮内省發表〕 學制頒布七十年に付左

の御沙汰を文部大臣に賜ひ十月三十日宮

中において宮内大臣をして傳達せしめら

れたり。

皇祖考學制ヲ頒布シ給ヒシヨリ茲ニ七十

年學藝大ニ興リ教化洽ク行ハレ以テ今日

ノ昌運ヲ開ケリ朕深ク之ヲ憚フ

我國今ヤ曠古ノ難局ニ際會セリ時艱ヲ救

濟シ皇基ヲ振起スルハ教學ニ須ツ所多シ

其任ニ當ル者宜シク銳意勵精國民精神ノ

發揚ト學術技藝ノ振興トニ力ヲ致シ撥亂

反正進メテ世界ノ文化ニ寄與セムコトヲ

期スヘシ

大元帥陛下には三十日青山の陸軍大學

校に大東亞戰爭下初の行幸あらせられ、

陸軍の俊秀が多年の研鑽を終へて、再び

巢立つ同校第五十六期學生卒業式に親臨

あらせられ、還幸の御途次、大本營陸軍

部に御立寄り遊ばされた。陸軍部が牛込

區市ヶ谷へ移つて初の行幸である。皇國

未曾有の大戰爭完遂の最高帷幄に參畫し

て、日夜軍務に精勵する陸軍諸官の勞を

親しく稿はせ給うた。

諭軍省發表 今般左の如く發令せられたり。

元拓務省拓南局長 川村 直岡

任陸軍司政長官

南洋廳拓殖部長 中村 鷹祐

任陸軍司政長官

十二月一日

防衛召集應召者ノ給與ニ關スル件（陸軍省令第六三號）

小農具類最高販賣價格認可（農林省告示第七七三號）

規格絹織物ノ紋付地最高販賣價格指定（商工省告示第一二四六號）

規格絹織物ノ廣幅物捺染及其ノ他加工地最高販賣價格指定（商工省告示第一二四七號）

自轉車、三輪車、リヤカー及人力車用タイヤ並ニチューブ

最高販賣價格指定昭和十七年三月告示第二二一號中改正（商工省告示第二二四八號）

公布

海軍省公表 本日左の通親補せられたり。

補陸軍參議官

海軍中將 片桐 英吉

補海軍航空本部長

海軍中將 塚原 二郎

補軍令部部長

海軍少將 矢野 英雄

海軍報道部部長被仰付 陸軍省發表 本日左の通發令せられたり。

陸軍中將 村上 啓作

補參謀本部附

同 渡邊 正夫

補陸軍科學學校長

同 川並 密

補通信兵監

同 末藤 知文

補陸軍步兵學校長

獨潜水艦の活躍は最近頓に熾烈化し佛領北阿水域、インド洋、大西洋方面に猛威を振つてゐるが、獨軍筋一日の言明によれば、十一月中に獨潜水艦が撃沈した

聯合國艦船は百五十七隻、合計九十七萬五千トンに達した。右は潜水艦による撃沈トシテの新記録である。

獨軍司令部は十一月一日以降三十日現在までの通商破壊戰の戰果につき一日次のとおり公表した。

獨海軍部隊ならびに空軍部隊は十一月十中敵船舶百六十六隻、百三萬五千二百トンを撃沈、他に船舶百二隻を大破させた。その大半は全損と見られる。さる九月の撃沈トシテの數を凌駕すること二萬三千

五百トシテ開戰以來の新記録である。獨軍筋では東部戰線各地區に勇戰中の獨軍部隊が十一月二十日から同三十日まで間に赤軍戰車一千二十四臺を撃破した旨一日言明した。

十二月二日

小形船舶乘組員手帳法施行規則（遞信省令第一二七號）公布

大本營發表 比島方面帝國陸軍部隊は曩に全群島を攻略したる後、尙僻處不便

の山地等に據り蠢動しありし米比敗殘兵に對し引續き討伐を行ひつゝありしが、既にその大部分を剿滅せり。去る八月以降十月に至る三箇月間の綜合戰果中主なるもの左の如し。

一、敵の遺棄死體 三千九百四十五

二、俘虜 二千九百十八

三、鹵獲品 機關砲三十三門、重輕機七

十一挺、自動小銃百五挺、其他銃器七

千四百五十八挺、各種彈藥約百萬發、

自動車四十四臺

ムツソリーニ首相は二日午前フアシス

ト組合緊急會議に臨み、全閣員ならびに議員を前に一條の演説を行ひ、開戦以來の戰果を發表したのち伊國民の結札を促した。演説はラジオを通じて全國に放送されたが、ムツソリーニ首相はまづ伊軍

が聯合軍に與へた損害につき

開戦以來伊軍は敵飛行機一千九百九十機を撃墜し、さらに伊軍の捕虜とした

敵將兵は佛軍將軍二十九名將校四千

三名、兵六萬七千六百七十七名に達してゐる。

と述べ、英空軍のイタリヤ爆撃に關して

歐洲戰以來の空襲により一千八百八十

一名の一般市民は死亡し、三千三百三

十二名が負傷した。右のうち十一月二

十三日以來の被害者は死亡八百三十八

名、負傷九百四名である。

と語り、最後に

我々はイタリヤのために生死を賭して

戰はねばならぬ。三萬四千のフアシス

ト黨員はイタリヤ防衛のために戦死を

遂げた。彼等が我々が最後の勝利を獲

得するまで勇戦せよと命令してゐる。

われわれはこの命令にしたがはねばな

らぬ。

と結んだ。

十二月三日

麵類販賣價格指定、農林省告示第七七四

號、綿製勞働作業衣服賣價格指定昭和十

五年十二月告示第七九八號中改正、商工

省告示第一二四九號、ベケツ最高販賣價

格指定昭和十七年十月告示第一一二五號

中改正、商工省告示第一二五〇號、公布

大本營發表、帝國水雷戰隊は十一月三

十日夜間ガダルカナル島ルンガ沖の敵有

力部隊に對し強襲を敢行せり、その戰果

左の如し。

戰艦 一隻撃沈

オーガスタ型巡洋艦 一隻轟沈

驅逐艦 二隻撃沈

驅逐艦 二隻火災

我方の損害

驅逐艦 一隻沈没

〔註〕本夜戰をルンガ沖夜戰と呼稱す。

尙第一次ソロモン海戰から今日まで

敵艦船別撃沈破數表

撃沈 撃破(大中破) 計

戰艦 四 三 七

空母 四 四 八

巡洋艦 三 五 八

驅逐艦 三〇一三 一四一五 三二一六

潜水艦

九 一 一〇

掃海艇

一 一 二

艦型未詳

〇 三 三

(計)

六一七 三三三 一〇〇一〇

輸送船

一七 六 三三

合計

六一七 三三三 一〇〇一〇

十二月四日

米糠及米糠油粕販賣價格指定昭和十五年三月告示第一〇五號、穀販賣價格指定告示第三七四號、椰子油粕及ピートバルブ販賣價格指定昭和十五年十一月告示第五五二號、配合飼料販賣價格指定昭和十六年六月告示第三九五號、澱粉乾燥粕販賣價格指定昭和十七年六月告示第四五〇號、乾燥酒精粕販賣價格指定昭和十六年十月告示第八一三號、玉蜀黍皮販賣價格指定昭和十六年十二月告示第九四六號、玉蜀黍脫脂胚芽販賣價格指定昭和十七年七月告示第五二五號、輸入草ノ實販賣價格指定昭和十六年十二月告示第九五五號、高粱糠販賣價格指定昭和十七年四月告示

第一九三號、飼料用燕麥販賣價格指定昭和十七年六月告示第三九六號中改正(農林省告示第七七六號)飼料及配合飼料販賣價格指定(農林省告示第七七七號)漁具及漁網仕立用綿線糸最高販賣價格指定(農林省告示第七七八號)檜皮及松皮最高販賣價格指定昭和十六年十二月告示第八九七號中改正(農林省告示第七七九號)公布

支那大陸に重慶擊碎の戦ひを續けつゝ、ある支那派遣軍は大東亞戰一周年を前に四日左の談話を發表した、これによれば重慶の内情は政治、軍事、經濟各方面にわたり深刻な敗戦の苦惱を示してゐるが、而もなほ世界戦争における、米英の勝利に希望をつないで對日戰を續けてゐる状態で、重慶擊滅の重要性は依然減じないことを端的に表明、支那派遣軍としては國民政府の對日協力決戰體制の確立による和平前進と相俟つていよゝ不 retreat の決意を固め重慶擊滅に邁進し、大東亞戰

完遂を期せんとする意向を闡明したものである。大東亞戰爭勃發以來一ヶ年間に於ける支那派遣軍の作戰經過について見るに大東亞戰爭の勃發に伴ひ兵力の轉用乃至補充の困難により當然在支日本軍の戦力は低下すべしとの重慶側の判斷を覆へして先制の痛撃を加へ、もつて彼の戦力を低下せしむると共にその反攻企圖を封殺した、大東亞戰爭以來一ヶ年間に於ける支那戦線の主要作戰は、中支における浙贛作戰をはじめ北南支並に蒙疆の各域に互り實に二百五十回を數へ、その戦果を要約すれば左のごとくである(香港攻略戰を含まず)

(イ) 交戦回数約二萬五千回であつて、一ヶ月平均二千回、すなはち一日平均七十回弱の戦鬪が行はれてゐる
(ロ) 交戦兵力は延約三百六十萬であつて、恰も重慶軍兵力三百萬、中共軍及び遊撃隊六十萬を加へた數字に相當し、在支敵軍總兵力三百六十萬を一人残らず戰

闡せしめたことと同じである

(ハ) 遺棄死體は總數約廿八萬、捕虜は約十二萬三千を數へるのであるが、前者に對する後者の比率は四十四パーセントとなる、これを前二年と比較するに昭和十五年度は十二パーセント、同十六年度は廿九パーセントを示し捕虜が逐年増加の傾向にあることは敵軍戰意の低下を物語るものに外ならない

(ニ) 右の遺棄死體並に捕虜以外の敵兵力損耗について過去の比率を基礎として推定すれば、戦傷廿八萬、逃亡卅萬、その他解除、老衰、凍死等六十萬に達するのであつて大東亞戰爭勃發後一ヶ年間の敵兵力損耗總數は百五十八萬三千に達する即ち在支敵軍總兵力の四十四パーセントを直接若くは間接に撃滅したこととなるのであつてこれが補充は敵軍の大きな悩みである

(ホ) 鹵獲兵器もまた尠大なる數字を示し敵軍平均裝備を基準として算定すれば迫

撃砲五十師分、小銃四十八師分、輕機十八師分、重機十一師分を一ヶ年間に鹵獲した

十二月五日

軍事扶助法實施ニ關スル通牒(陸達第八九號) 蔬菜及果實五ガロン鐘詰並ニ其ノ中味最高販賣價格指定(農村省告示第七八〇號) 食用漬物乾物及ジヤム販賣價格指定昭和十五年十一月商工農林省告示第二一號中改正(農林省告示第七八一號) 劍道用袴最高販賣價格指定(商工省告示第一二六二號) 毛莫大小製品販賣價格指定昭和十五年十二月告示第七八一號中改正(商工省告示第一二六三號) ステープルファイバー莫大小製品綿莫大小製品及人絹莫大小製品最高販賣價格指定昭和十六年六月告示第五三四號中改正(商工省告示第一二六五號) 更生糸莫大小製品最高販賣價格指定昭和十七年八月告示第八五八號中改正、昭和十七年八月告示第八五八號中改正(商工省告示第一二六六號)

公布

大東亞戰爭一周年の記念日は八日に迫つた。吾が國にとつては燦然たる大戰果のうちに迎へる記念日ではあるが、敵米國にとつては「眞珠灣の恨みを忘れるな」の『沈黙の記念日』反攻を呼號しつゝ迎へる記念日である。戦ひはいまや熾烈な「決戦の連續」の段階に入り、わが本土にもいつまた敵機の來襲がないとは保し難く「銃後」はこの決戦の戰場と化すかも知れないのである。空襲は不測である。一億國民はつねに國土防衛の戰士として家庭、學校、工場を護らねばならぬ。前線の將兵に不斷の備へある如く「銃後」の戰士も瞬時の油斷なく空襲ありとも動ぜぬだけの覺悟と備へとだけが必要であるが、大東亞戰爭一周年に際して防衛總司令部參謀加藤義秀大佐は特にこの點を強調して次の如く語つた。

谷外相は五日午後七時半「米英擊伏の決意」と題し外相官邸から放送を行ひ大

東亞戰爭は米英特に米國の計畫的對日挑發に起因するゆゑんを明かにし、世界大戰全局に論及して米國の世界制覇企圖を指摘し、大東亞解放聖戰の完勝はわれわれおよびわれの子孫に課せられた世界史的使命の自覺によつて達せらるべき旨を強調した。

南支軍發表 去る十月二十五日米空軍の香港空襲に際し、我が飛行隊は果敢なる攻撃により敵爆撃機ノースアメリカンB二十五、二機を撃墜しその搭乗員將校以下四名を捕虜とし目下取調中なり。

ビルマ派遣陸軍航空部隊は五日午後六時三十分出動、東部印度の要衝チッタゴンを急襲敵船團を攻撃二千トン級輸送船二隻に直撃彈、同六隻に至近彈を浴びせさらに一部は埠頭に必中彈を叩きつけ山と積まれた軍需品を灰燼に歸せしめた。また倉皇と舞上つた敵ハリケーンのうち一機を撃墜、他を遁走せしめ全機無事歸還した。敵は三、四日前から輕巡洋艦一

隻、砲艦五隻に掩護された四百トン乃至二千トン級輸送船約四十艘がナーフ河を遡行してチッタゴンに入港揚陸を急いでゐたもので、好機をつかんだ我陸軍的確な攻撃に、荷揚げしたまゝ埠頭に山積した軍需品が烏有に歸し、兵員物資を満載した船團が藻屑と化し英印軍の企圖は無残に破碎されたが、陸軍航空部隊獨力の船舶攻撃は大東亞戰史に特記さるべきである。

十二月六日

大東亞戰爭の運命を決すべき戦力の總和は、われ一億國民の生活のありかたであり、第一線勇士へのわれ統後國民の責務の遂行は、一にも二にも消費生活の斷乎たる規正に基く戰時財政への寄與に存する。租税の完納、公債の消化、貯蓄の増加こそわれ國民の愛國心の尺度であり、敵米英撃滅の進軍譜である。

この重大時局に際し賀屋藏相は特に東京朝日新聞社に對し一文を寄せ、われ

國民の生活こそが敵米英覆滅の根本なることを説き、戰爭生活の確立を要望するところあつた。

米國は眞珠灣慘敗の記念日たる十二月七日を「沈黙の日」として迎へることとなつてゐたが、ワシントン放送によれば六日海軍長官ノックスはこの記念日を前にして海軍省より始めて眞珠灣における損害の真相をある程度まで發表せしめた。之は昨年十二月十五日ノックスによつて發表された糊塗的發表に比較すると米國民にとつては正に驚愕に値する發表といふべきだ。たゞ今まで真相を知らされなかつた。米國民を除く世界の他の諸國は既に日本大本營發表によつて眞の戰果を知悉してゐたのであるから、今回ノックスの發表は日本大本營發表の戰果の正確さを米國民を含む世界に向つて實證したものと一へよう。今回の發表によれば當日第一回攻撃によつて撃沈されたものは太平洋艦隊所屬戰艦五隻、驅逐艦三

隻、大型浮船渠一、補助艦二隻、大破せるもの戦艦三隻、巡洋艦三隻、補助艦艇二隻に上り、兵員の戦死二千三百四十三名といふ惨憺たる敗戦振りである。しかしこの海軍省発表はなほも曖昧なる表現を用ひて完全なる真相を永久に米國民に對して陰蔽せんとしてゐる跡が觀取される。しかし國內の不滿を鎮撫するために米海軍省がこれだけの發表を行はざるを得なかつた點特に注目すべく、米國朝野も今さらながらわが大本營発表の正確さに驚嘆したるものと思はれる。

東部戦線の戦況につき、五日のD・N・B通信はベルリン軍事筋の發表として、ソ聯軍の攻勢は全線にわたつて食ひ止められた、ソ聯軍は獨軍の頑強なる抵抗により、まだ何等の戰略的成功を収めてゐない」と報じてゐる。しかしして右通信はソ聯軍の所謂冬季攻勢以來二週間にソ聯軍の蒙つた損害として戦車二千臺、大砲數百門、トラツク數千臺、その他の軍

需資材多量、捕虜約二萬、死傷はその數倍と報じ、ソ聯軍の損害が如何に大きいかの一例として中部戦線ルジョフ東南におけるソ聯軍の攻勢作戰を擧げ、右地區のソ聯軍は十一月二十五日以來十二師團、四歩兵旅團、三騎兵師團、十四戰車旅團を動かして攻勢に出たが、十日間に死者四萬五千、負傷者十二萬乃至十三萬を出し、しかも若干地點にて數百ヤード前進したに過ぎないと述べてゐる。

十二月七日

船用品検査試験規則中改正（逓信省令第 一二八號）普通海員養成所規則（逓信省 第一三〇號）公布

畏き邊りでは、大東亞戰爭開戦劈頭より去る五月中旬までの間に赫々たる武功を樹て、護國の華と散つた英靈に對して、行賞の御沙汰あらせられ、第三回大東亞戰爭死没者論功行賞（海軍第二回）として、一周年記念日前日の七日海軍省から發表された。今回行賞の恩命に浴し

たものは特務艦〇〇丸の艦長として敵潜艦の魚雷攻撃を受け、最後まで艦橋にとどまつて同艦と運命を共にした清水巖少將をはじめ、あるひは比島空襲に、あるひは敵前強行掃海に不滅の勳を樹てた勇士等が優賞は内田正二海軍豫備大尉以下二十三名である。

大東亞戰爭の輝く一周年記念日を迎へて世界歴史に比なき帝國陸軍の一ヶ年の綜合戦果が七日十六時大本營から發表された。この陸軍の戦果および屢次にわたる大本營発表を綜合せる帝國陸軍一ヶ年の戦果こそ皇軍が東亞侵略のいはゆるA B C D包圍陣を忽ちにして寸斷し、西はビルマから東は概ね日附變更線にいたる大東亞陸海軍全域の敵勢力圏を悉く攻略、戰略據點を確保した歴史的偉業を示す駁然たる數字である。われらはこの大戦果を前にして御稜威の下、灼熱の南方に、氷雪の北方に大洋に大陸に勇戦奮闘、赫々たる武功を樹てた尊い護國の英

靈と皇軍將兵に對し無限の感謝の誠を捧げるものである。しかも感想のうちに再び十二月八日を迎へたわれらは、高らかなる南方の建設譜とともに帝都を距るはるか二千七百哩の南太平洋ソロモン群島に、日夜死闘を展開せる戦火の報に接するのである。戦ひはまさに本格的決戦へと突入したばかりである。一億國民がいま眼前に示された緒戦一年の大戦果に應へる途は、たゞ一つ重大なる戦局を直視し前線將兵の心を心とし、覺悟を新たに世界維新の聖戰完遂に突進することである。

陸軍綜合戦果

大本營發表 大東亞戰爭開始以來最近までに收めたる帝國陸軍の綜合戦果中主要なるものならびにわが方の損害左のとし。

一、南方およびアリューシャン方面

(イ)交戦兵力約六十萬、(ロ)遺棄死體約五萬一千、(ハ)俘虜約三十萬三千、

(ニ)鹵獲品 各種火炮三、六二〇門、重輕機一、三〇〇挺、その他銃器二〇六、〇〇〇挺、戰車一、四四〇臺、自動車三一、七〇〇輛、鐵道車輛二二〇〇輛、(ホ)飛行機墜七三、一機、撃破九九三機、鹵獲二三五機、合計一、九五九機、(ヘ)撃沈ならびに大破せる艦船一〇四隻

二、支那方面 (イ)交戦兵力約三百六十萬、(ロ)交戦回数約二萬五千回、(ハ)遺棄死體約二十八萬、(ニ)俘虜約十二萬三千、(ホ)鹵獲品 各種火炮八四六門、重輕機三、二〇〇挺、その他銃器一五九、一〇〇挺、自動車二二九輛、鐵道車輛二〇八輛、(ヘ)鹵獲および撃墜破飛行機一八八機

三、わが方の損害 戦死二一、一七〇名 戦傷四二、五七六名、合計六三、七四六名、飛行機三九九機、船舶六二隻

〔註〕 本戦果中飛行機、船舶に關するものは十一月末日その他は十月末日まで

に判明せるものなり。

大本營發表十二月七日迄海軍戦果並に我方損害

◇撃沈

戰艦〔米五隻〕カリフォルニア型二、メリーランド型一、アリゾナ型、一オクラホマ型一、〔英二隻〕プリンス・オブウェールズ、レパルス、艦型未詳四、計一一

航空母艦〔水母を含む〕〔米七隻〕ラングレー、レキシントン、サラトガ、ヨークタウン、ワスプ、エンタープライズ、ホーネット、〔英一隻〕ハーパー、〔三隻〕新式中型一、特設空母一、大型空母一、計一一

甲級巡洋艦〔米一二隻〕オーガスタ、ヒューストン、ポートルランド型一、サンフランシスコ型一、ウイチタ型一、アストリヤ型五、オマハ型一、オーガスタ型一、〔英六隻〕エクスエター、コンウーオル型一、ロンドン

一、オーストラリア型二、艦型未詳

航空母艦〔米四隻〕新大型一、新中型

一、艦型未詳二、計四

一、艦型未詳二、計四

乙級巡洋艦〔英三隻〕ホバート型二、

甲級巡洋艦〔米十四隻〕マールヘルツ

アキリーズ型一〔二隻〕甲巡又は乙

ト、ノーサンプトン型一、マール

巡〔蘭四隻〕デ・ロイテル、ジャバ型

ベット、サンフランシスコ型一、甲

二、トロンプ型一、計四六

巡又は乙巡一二

驅逐艦米三二、英一二、蘭四、計四八

乙級巡洋艦〔英三隻〕リアンダー型一

△特務艦米二、ユタを含む、蘭一、計三

アレスター型二〔蘭一隻〕トロンプ型

△潜水艦九三、△砲艦英八、△敷設艦英五

一、計一八

△掃海艇英七、△魚雷艇英九、△其他小艦

驅逐艦米一八、英五、計二三、△特務艦

艇英一六、△特設艦船英三、△艦型未詳擊

米二、△潜水艦英五、蘭八、△砲艦蘭六、△

沈一隻、大中破三隻

敷設艦蘭二、△掃海艇蘭一、△魚雷艇米二

〇〇〇噸)

◇拿捕

飛行機 擊墜破三七八機以上

△其他小艦艇米二、蘭四、△特設艦船蘭二

◇大中破

特務艦米一、△砲艦米二、△掃海艇蘭二、△

戰艦〔米七隻〕メリーランド型一、ネ

魚雷艇蘭一、△其他小艦艇二、△船舶五〇

バダ型一、ペンシルバニア型二、ノ

◇我方損害

イスカロライナ型一、テキサス型一

戰艦沈没一大中破一、◇航空母艦沈没三

艦型未詳一〔英二隻〕ウォースパイ

大中破二、◇巡洋艦沈没三大中破三、◇驅

型一、クキン・エリザベス型一、計九

逐艦沈没一、四大中破九、◇特務艦沈没一

十二月八日

大中破一、◇潜水艦沈没八〔特殊潜航艇
八〕大中破一、◇敷設艦沈没一、◇掃海艇
沈没六、大中破一、◇其他小艦艇沈没二、
特設艦船沈没二、大中破四、船舶沈没損
傷六五隻、飛行機自爆及未歸還五五六
今日八日、早くもめぐり來つた一箇年
の月日、世界の歴史を雄渾に書き更めた
われ等大和民族蹶起のとき、敵、
米英はこゝに懼伏して、輝かしい記念日
を歡喜と感激のうちに迎ふ、宮城二重橋
の前に額づく幾萬の民草の感激にふるふ
まなざしを見よ。みたみわれ生けるしる
しあるこのよき日、この日の感激は大戦
二年目、喜びのうちこの苦難の道を征
かうとおほらかに高く一億の胸にしみ通
る。催される全國各種の行事、すべて聖
なる剣をとつて立つ大和民族の雄叫びで
ある。午前十一時五十九分、聖戦の完遂
と、散華した忠魂に祈る尊き一瞬、誓ひ
はこゝに新たにせられた。

ニューヨーク來電によれば七日マサチ
ユセツ州クインシーの造船所において
新空母「バンカー・ヒル」號が進水した
と傳へられる。同艦は排水量二萬トン、
航空機八十臺を搭載、速力三十五ノット
五・五インチ砲十六門、乗員二千名であ
る。また大西洋岸の某造船所においても
排水量一萬トンの新空母が進水したとい
はれる。

ニューヨーク來電によれば、大東亞戰
争一周年記念日を迎へた米國民は七日一
切の享樂を避け「沈黙の一日」を送つた
が。米國各紙も社説で一齊に大東亞戰爭
の一年間を探りあげ、眞珠灣の慘敗を深
く銘記して、大同團結、一切を犠牲に供
して戦争完遂に一路邁進せよと國民の斷
乎たる決意を促してゐる。

伊海空軍が英米聯合軍に與へた開戦以
來の綜合戦果が七日伊軍司令部より左の
如く發表された。伊海軍は軍艦百四隻總
トン數三十三萬三千九百六十八トン、商

船百六十七隻、空軍は軍艦六十二隻、商
船百七十隻をそれ／＼撃沈し、合計總ト
ン數二百九萬八千五百五十一トンの損失を
聯合國に與へた。また伊空軍は敵機一千

八百機を確實に撃墜、撃墜したと見做す
もの七百十三機、なほ地上撃破の確實な
るもの三百九十三機、各空軍基地におい
て撃破したと見做すもの百九十機である

嗚呼十二月八日 (藤田秋兒)

おほみこと天下されしその日はも

我はごしごし目をぬくひしか

大君の召しのまにまにひととせを

血肉とばして裂けし神々

敵艦を木葉微塵になでうたむ

おほ神風の吹く術もがな

むくる越へ血河を越へてあくまでも

ひた突き進みうたれた兵

今ははやこれまでとして空中に

肉ききちらししづまりかへる

捨て身戦法すかさずとりて敵艦を

逃さじと焦るに巨波もり上る

アリニューシヤンの雪原をゆく隊列が

我がまなぶたにしみつき消えず